



# WILL受注出荷 IP進捗 Ver3.5相違点説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

- 第2版 -

2020年5月19日

株式会社アマダ  
株式会社ケーブルソフトウェア

①サーバ側アプリが更新されていない事による不具合発生を防ぐようにしたい。

サーバ側アプリが適正バージョンになる事で不具合発生を回避します。

<対応内容>

サーバ側にソフト(WillOrderStatus)のバージョンをチェックし、適合バージョンより古い状態の時、アプリ画面上部”！”を表示されます。

”！”を押すと”サーバのバージョンUPが必要です。社内サーバご担当者にご連絡ください。”のメッセージを表示します。

サーバ側アプリのバージョンが適合バージョンになるまで表示しますが、**動作制限はありません。**



※サポート情報  
DBサーバの  
・アプリバージョン  
・PCネーム  
が表示されます。

※DBサーバのバージョン  
がVer3.4以前の場合は、  
・アプリバージョン  
・PCネーム  
は表示されません。

<備考>

- ・バーコードを読込ませたタイミングで表示されます。
- ・サーバ側アプリのバージョンは、C:¥ASIS100¥C\_able¥WillOrderStatus¥version.txt (標準環境)に記載されています。

## ②マシンメンテナンスで端末のiOSバージョンやIP進捗バージョンが見えるようにして欲しい。

サポート中、現状お客様に確認しても判らないことが多い。(調べていただくのにも工数が必要)

<対応内容>

iP進捗アプリは、着手、完了など処理を行う都度、マシンメンテナンスに表示されるクライアント情報を更新します。

<備考>

サーバ側アプリと、受注出荷アプリ本体のバージョンUPが必要となります。 ※1



担当(工程)	Mac_Address	VerNo	最終日時
iPad_mct0313	192.168.86.14	3.4.6	2020/03/13 11:50:54
iPhone_mct0313-2	10.173.188.81	3.4.6	2020/03/13 11:57:18
iPhone_mct0313-3	192.168.86.16	3.4.6	2020/03/13 11:58:47

アプリが最後に使用された時刻、アプリのバージョンが自動的に更新されます。

## ③新ライセンス認証方式対応

<対応内容>

現状(ライセンス有無、クライアント数)及び新ライセンス(ライセンス有無、クライアント数、ライセンス期限)どちらでも動作します。

<備考>

サーバ側アプリと、受注出荷アプリ本体のバージョンUPが必要となります。 ※1

※1 対応バージョン:受注出荷MODULE+M 7系:Ver7.6 6系:Ver6.10 以上

①設定:「工程進捗順チェック」をONの状態、受注出荷の作業工程名マスター:「実績入力しない」設定にしている工程をスキップし、次の工程を着手しようとした際に、工程順チェックでエラーになる。

<不具合原因> 画像呼出処理の不具合

<対策> 修正しました。

②部品番号を部品名表示にした状態で図面表示を押すと、アプリダウンや異なる画像表示になる。

<不具合原因> 画像呼出処理の不具合

<対策> 修正しました。

③画像表示で親部品を押した時、親部品番号が表示されない。(最初に表示した部品番号のまま)

<不具合原因> タイトル表示の不具合

<対策> 修正しました。

④Ver3.3の仕掛項目をVer3.4にアップデート後に選択するとアプリダウン。

<不具合原因> まとめ進捗入力の仕掛データコンバート処理不具合

<対策> 修正しました。

⑤リストにはあるが画像の実ファイルが無い状態の画像表示でアプリダウンとなる事がある。

<不具合原因> 画像呼出処理の不具合

<対策> 修正しました。

⑥親部品に図面有り、子部品に図面無しの図面呼出しでアプリダウンが発生場合がある。

<不具合原因> 画像呼出処理の不具合

<対策> 修正しました。